

平成 31 年度 栄養学部栄養学科編入学者選抜試験問題（前期）

管理栄養士養成課程で学ぶための基礎学力に関する内容

*

受験番号

問題 1. 下記の設問 1～15 について、設問に適した答えを(1)から(5)の中から選び、解答欄に番号を記入せよ。

1. カドミウム汚染が原因となった公害病である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 新潟水俣病
- (2) イタイイタイ病
- (3) カネミ油症事件
- (4) 水俣病
- (5) 四日市喘息

2. 衛生統計において、数値が大きいほど、集団の健康レベルが高いと判断できる指標である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 有病率
- (2) 乳幼児死亡率
- (3) 50 歳以上死亡割合 (PMI)
- (4) 周産期死亡率
- (5) 年齢調整死亡率

3. 生理活性物質とその前駆体のアミノ酸についての記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) ヒスタミン ————— ロイシン
- (2) 一酸化窒素 (NO) ————— メチオニン
- (3) セロトニン ————— チロシン
- (4) γ -アミノ酪酸 (GABA) ————— グルタミン酸
- (5) アドレナリン ————— トリプトファン

4. 感染症と原因微生物に関する組み合わせである。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 手足口病 ————— リケッチア
- (2) カリニ肺炎 ————— 細菌
- (3) 帯状疱疹 ————— ウイルス
- (4) 流行性耳下腺炎 ————— クラミジア
- (5) 流行性角結膜炎 ————— マイコプラズマ

5. たんぱく質とアミノ酸についての記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 分岐（分岐鎖）アミノ酸は、筋肉で代謝されない。
- (2) たんぱく質を過剰に摂取すると、アミノ酸の異化は減少する。
- (3) 筋肉たんぱく質の分解で生じるアミノ酸からは、グルコースは産生されない。
- (4) グルココルチコイドは、体たんぱく質の分解を抑制する。
- (5) 体たんぱく質の分解で生じるアミノ酸量は、小腸から吸収されるアミノ酸量より多い。

解答欄	1		2		3		4		5	
-----	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--

小計 1

平成 31 年度 栄養学部栄養学科編入学者選抜試験問題（前期）

管理栄養士養成課程で学ぶための基礎学力に関する内容

*

受験番号

6. 「日本食品標準成分表 2015 年版（七訂）」に関する記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) 食塩相当量は、ナトリウム量に 2.54 を乗じた値である。
- (2) エネルギーの表示単位は、kcal と J である。
- (3) 「アミノ酸組成によるたんぱく質」の表示単位は、mg である。
- (4) 利用可能炭水化物（でんぷん当量）が収載されている。
- (5) 成分値の表示は、食品 100 g あたりの値が示されている。

7. いも類についての記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) さつまいもは、13℃～15℃で貯蔵するのがよい。
- (2) じゃがいもの発芽部には、ソラニンが含まれている。
- (3) ヤーコンの食感は、ナシのようにシャキシャキしている。
- (4) こんにゃくいもの主成分は、難消化性の多糖類である。
- (5) さといものでんぷんは、タピオカでんぷんの原料である。

8. 食中毒原因菌と主な原因食品の組合せである。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) 鶏卵 ————— サルモネラ菌
- (2) 鶏肉 ————— カンピロバクター
- (3) 生鮮海産魚 ————— 黄色ブドウ球菌
- (4) おにぎり ————— 腸炎ビブリオ
- (5) 炒飯 ————— セレウス

9. 消化吸収についての記述である。誤っているのはどれか。1つ選べ。

- (1) トリプシンは、たんぱく質の消化酵素である。
- (2) ペプシノーゲン は、塩酸によってペプシンとなる。
- (3) ビタミン B₁₂ は、回腸から吸収される。
- (4) 胆汁には、消化酵素は含まれない。
- (5) 唾液には、アミラーゼが含まれている。

10. 「日本人の食事摂取基準（2015 年版）」の記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。

- (1) エネルギーと栄養素の摂取量は、食事として経口摂取されるものに限られている。
- (2) エネルギーの指標は 2 つ、栄養素の指標は 4 つで構成されている。
- (3) 習慣的な推奨量の基準について、「1 日当たり」を単位として示されている。
- (4) エネルギーと栄養素の摂取量には、疾病の治療を目的とした薬剤が含まれている。
- (5) 食育基本法に基づいて、策定されている。

解答欄	6		7		8		9		10	
-----	---	--	---	--	---	--	---	--	----	--

小計 2

平成 31 年度 栄養学部栄養学科編入学者選抜試験問題（前期）

管理栄養士養成課程で学ぶための基礎学力に関する内容

*

受験番号

11. 保健所の業務についての記述である。**誤っている**のはどれか。1つ選べ。
- (1) エイズの予防
 - (2) 人口静態統計調査
 - (3) 歯科保健
 - (4) 栄養の改善
 - (5) 母性および乳幼児の保健
12. 「食生活指針」（平成 28 年 6 月一部改正）についての記述である。**誤っている**のはどれか。1つ選べ。
- (1) 「適度な運動とバランスのよい食事で、適正体重の維持を。」
 - (2) 「主食、主菜、副菜を基本に、食事のバランスを。」
 - (3) 「日本の食文化や地域の産物を活かし、郷土の味の継承を。」
 - (4) 「食料資源を大切に、無駄や廃棄の少ない食生活を。」
 - (5) 「食塩や脂肪は控えめに。」
13. 第 3 次食育推進基本計画における目標（平成 32 年度）についての記述である。正しいのはどれか。1つ選べ。
- (1) 昼食を欠食する国民を減らす。
 - (2) 小学校における学校給食の実施率を上げる。
 - (3) 学校給食における他国産食品の使用する割合を増やす。
 - (4) 地域等で共食したいと思う人が共食する割合を増やす。
 - (5) 朝食または夕食を家庭内で食べる「内食」の回数を増やす。
14. 給食施設における食材購入業者の選定についての記述である。**誤っている**のはどれか。1つ選べ。
- (1) 品質より価格を重視した食材を納品する。
 - (2) 食材の種類が豊富である。
 - (3) 経営内容が健全である。
 - (4) 配送能力が整っている。
 - (5) 施設・設備の衛生管理が徹底している。
15. 大量調理施設衛生管理マニュアルに準拠した組み合わせである。正しいのはどれか。1つ選べ。
- (1) 排水溝の清掃 _____ 週に 1 回
 - (2) ネズミ・昆虫等の駆除 _____ 年に 1 回
 - (3) 貯水槽の清掃 _____ 年に 1 回
 - (4) 野菜切り機の清掃 _____ 週に 1 回
 - (5) 天井の清掃 _____ 年に 1 回

解答欄	11		12		13		14		15	
-----	----	--	----	--	----	--	----	--	----	--

小計 3

平成 31 年度 栄養学部栄養学科編入学者選抜試験問題（前期）

管理栄養士養成課程で学ぶための基礎学力に関する内容

*

受験番号

問題 3. 「健康日本 21（第二次）」について、①～⑭の（ ）に適切な語句を記入せよ。

(1) 「健康日本 21（第二次）」は、「健康 21」の最終結果を受けて、平成（① ）年度から（② ）年間の新たな課題を設定したものである。

(2) 定義

「二十一世紀における第二次（③ ）運動」であり、国民の（④ ）の増進の総合的な推進を図る。

(3) 主な目標

1. （⑤ ）の延伸と（⑥ ）の縮小
2. （⑦ ）の発症予防と（⑧ ）予防の徹底
3. （⑨ ）を営むために必要な（⑩ ）の維持及び向上
4. 健康を支え、守るための社会（⑪ ）の整備
5. （⑫ ）・食生活、身体活動・運動、休養、（⑬ ）、喫煙及び歯・（⑭ ）の健康に関する生活習慣及び社会環境の改善

解答欄	①		②		③		④	
	⑤		⑥		⑦		⑧	
	⑨		⑩		⑪		⑫	
	⑬		⑭		/		/	

小計 5

総合計